

【田野畠村商工会】経営発達支援事業 評価シート

《評価基準》

- A:目標を達成することができた(100%以上)
- B:目標を概ね達成することができた(80~99%)
- C:目標を半分程度しか達成することができなかつた(30~79%)
- D:目標をほとんど達成することができなかつた(30%未満)
- E:未実施(0%)

I. 経営発達支援事業の内容

事業	項目	31年度		実績	評価 31年度
		目標	実績		
1. 地域の経済動向調査【指針③】	(1)専門家を活用した調査及び分析	2回 20事業所	4回 15事業所	景気動向調査の実態を把握	B
	(2)刊行物等による調査及び分析	4回	4回	刊行物等の調査及び分析を行った。	B
	(3)観光客入込状況調査	4回	2回	日々の巡回及び田野畠村政策推進課より情報提供いただき状況把握、情報提供までにはいたっていない。	B
2. 経営状況の分析【指針①】	(1)巡回指導等による経営状況の分析	30件	30件	巡回指導等において、各種助成金等の周知を行い、事業計画策定につなげた。	A
	(2)現状再確認シート作成による分析	15件	15件	ネットde記帳を活用し、経営状況の分析を行った。	A
	(3)専門家を活用した経営状況の分析	1回	0回	専門家による経営分析セミナー(集団)未実施。個別相談へ重点に行う。	B
	(4)専門家を活用した経営状況の分析	3回	7回	専門家による経営分析セミナー開催(個別)経営分析を行った。	A
3. 事業計画策定支援【指針②】	(1)計画案の提示	18件	10件	巡回指導等において、計画案提示、事業計画策定につなげた。	B
	(2)専門家・個別指導	5回 18人	7回 12人	専門家等を活用した事業計画策定説明会の開催を行い、事業計画策定の必要性の説明を行った。	B
	(3)事業承継支援G事業計画策定	2件	3件	事業承継に向けた事業計画策定支援として、後継者の育成に役立つ事業内容・財務内容について説明を行った。	A
	(4)基礎的支援G事業計画策定	10件	10件	巡回指導等において、計画案提示、事業計画策定につなげた。	A
	(5)持続化支援G事業計画策定	2件	3件	持続化に向けた事業計画策定支援として、事業内容・財務内容について説明を行った。	A
	(6)経営革新支援G事業計画策定	1件	1件	田野畠交通(有) 経営革新認定	A
4. 事業計画策定後の実施支援【指針②】	(1)遂行状況確認頻度	3ヶ月 1回	3ヶ月 2回	事業計画策定後の巡回訪問実績 巡回件数 451件(令和2年3月31日現在)	A
	(2)資金繰りシート作成	16件	16件	マル経斡旋 5件 2, 620万円 村の融資制度 11件 17, 450万円	A
	(3)事業継承支援Gフォローアップ	12件	3件	事業承継に向けた事業計画策定支援として、後継者の育成に役立つ事業内容・財務内容について説明を行った。	B
	(4)基礎的支援Gフォローアップ	40件	30件	ネットde記帳活用によりフォローアップ	B
	(5)持続化支援Gフォローアップ	20件	3件	持続化補助金申請3件 採択3件	B
	(6)経営革新支援Gフォローアップ	8件	1件	経営革新認定 1件	B

【田野畠村商工会】経営発達支援事業 評価シート

«評価基準»

- A:目標を達成することができた(100%以上)
- B:目標を概ね達成することができた(80~99%)
- C:目標を半分程度しか達成することができなかつた(30~79%)
- D:目標をほとんど達成することができなかつた(30%未満)
- E:未実施(0%)

5. 需要動向調査【指針③】	(1)地元高齢者世帯(買い物弱者)の需要動向調査	1回 49件	0件 0件	日々の巡回において状況把握、情報提供までにはいたっていない。	E
	(2)観光客等へのお土産品の需要動向調査	1回 20件	0回 0件	日々の巡回において状況把握、情報提供までにはいたっていない。	E
	(3)観光客等への飲食店メニューの需要動向調査	1回 13件	0回 0件	日々の巡回において状況把握、情報提供までにはいたっていない。	E
	(3)銀河プラザの需要動向調査	1回	0回	未実施	E
	(4)会報への情報提供	3回	0回	刊行物等の調査及び分析を行ってはいるものの商工会のホームページで個社である地域内の小規模事業者に提供するまでにはいたっていない。	E
	(5)ホームページの更新	3回	3回	商工会のホームページ更新、jy応報提供団つた。	A
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業【指針④】	(1)展示会・商談会への参加企業	2社	0社	未実施。	E
	(2)商談会成立件数	2社	0社	未実施。	E
	(3)ニッポンセレクト.com	1社 (90万円)	0社	人員不足開催できなかつた。	E
	(4)SHIFT開設企業数	1社 (90万円)	0社	人員不足開催できなかつた。	E
	(5)全国物産展参加企業数	1社 (90万円)	0社 (90万円)	人員不足開催できなかつた。	E

【田野畠村商工会】経営発達支援事業 評価シート

《評価基準》

- A: 目標を達成することができた(100%以上)
- B: 目標を概ね達成することができた(80~99%)
- C: 目標を半分程度しか達成することができなかつた(30~79%)
- D: 目標をほとんど達成することができなかつた(30%未満)
- E: 未実施(0%)

II. 地域経済の活性化に資する取組

事業	項目	31年度		実績	評価
		目標	実績		
1. 地域経済活性化事業	(1)MI田野畠検討会開催回数	4回	0回	人員不足開催できなかつた。	E
	(2)TKT田野畠検討会開催回数	4回	0回	人員不足開催できなかつた。	E
	(3)サービス構築支援委員会開催回数	4回	0回	人員不足開催できなかつた。	E
	(4)新サービス実施企業数	2社	0社	人員不足開催できなかつた。	E

III. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

事業	項目	31年度		実績	評価
		目標	実績		
1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換	(1)地元金融機関・日本政策公庫盛岡支店との情報交換	4回	4回	研修会や懇談会に積極的に参加し、で、得られた情報については、職員間で共有し、小規模事業者の個別指導の際に活用している。	A
	(2)事業計画策定支援に関する情報の交換	2回	2回	研修会や懇談会に積極的に参加し、で、得られた情報については、職員間で共有し、小規模事業者の個別指導の際に活用している。	A
	(3)田野畠・普代・野田商工会情報交換会	3回	3回	研修会や懇談会に積極的に参加し、で、得られた情報については、職員間で共有し、小規模事業者の個別指導の際に活用している。	A
2. 経営指導員等の資質向上等	(1)職種別の資質向上	-	-	全職員を対象に、岩手県商工会連合会の職員向けセミナー、中小企業基盤整備機構の各種セミナー等への参加や専門家派遣の同行・連携指導を通じて、資質向上に取組んでいる。	A
	(2)職員間での情報・知識の共有と蓄積	随時	随時	毎朝職員間でミーティングを行い、本日の業務等を話合い、お互いの指導・助言内容、情報などを共有し、会員支援に役立てている。	A
3. 事業の評価及び見直しをするための仕組み	(1)役員会での評価・見直し方針の決定	4回	4回	商工会の発達計画担当者により平成30度の達成状況の確認を行うとともに、事務局や役員会において、進捗状況の確認及び事業内容の検証を行った。	A
	(2)外部専門家を招聘し役員会での評価・見直し方針の助言	1回	0回		E
	(5)会員・町への報告	1回	-	次年度(令和元年)の総会にて、会員・各関係機関へ報告する。	A
	(6)事業結果の公表	1回	-		A

総合評価
C